

TRUTHS:

A TSUCHIHASHI Masahiro FILM
2000年ベルリン国際映画祭 ヴォルフガング・シュタウテ賞 特別賞受賞作品

山下真子、馬野裕朗、中江絵美、中村優子、河田義市 ● 製作・脚本・美術・音楽・編集＝榎橋雅博、撮影＝中本憲政
音楽＝堀越昭宏、美術＝久野浩志、整音＝浦田和治、タイミング＝安斎公一、プロデューサー＝吉川晶子
製作・配給・宣伝＝アート・オブ・ウィスタム ● 1999年/35mm/3時間2分/モノクロ&カラー/スタンダード/DTSステレオ



世界はこんなにも光に満ちあふれている。その眩しさに目を閉じないかぎり。

STREAM

トゥルーシズ:エイ ストリーム

なんと美しい映画だ。心を大きく揺り動かされた。

全世界の人々が見るべき、並外れて傑出した作品だ! ——— ダニエル・シュミット (映画監督)

●非常に独創的な作品だ。映像表現の新しい地平を触発し、切り開く映画である。—— ウルリッヒ・グレゴール (ベルリン国際映画祭フォーラムディレクター)

●真の自由を獲得した映画だけが持ち得る孤高の美しさがある。—— 黒田邦雄 (映画評論家)

●妥協せざるシネアスト梶橋雅博の本作は、徹頭徹尾実験的=前衛的な問題作であるが、同時に、血沸き胸躍る活劇=娯楽映画でもある。—— 木村建哉 (映画美学・映画記号学/ドゥルーズ『シネマ』を読む会 講師)

●よほど時間をかけて徹底的にねばっても容易に揺れるものではない場面がいつぱいつまっている映画である。—— 佐藤忠男 (映画評論家)

●美しき流れを追うひとびとへの賛歌。人類と芸術への愛情に満ちた骨太な作品。3時間という上映時間は、この作品の成立に必要不可欠なものである。—— 深田独 (横浜美術館学芸員)

●この映画は自死から再生へと向かう人間の強い精神を示している。ふとタルコフスキーを思い出す映像がある。—— 河原晶子 (映画評論家)

●シリアスさとキッチュが交錯し、情緒性をつよい日本語を、挑戦的に哲学=存在論として使いながら、自然や宇宙へとむかっている映画である。—— 津田広志 (フィルムアート社 編集長)

●主演の山下葉子の、深く、静かな演技に感動した。—— イルム・ヘルマン (女優)

●観客は自らの知覚と才覚を頼りにゴールを目指す。ルートの選択は観客個人の手に委ねられている。まさにゲームだ。—— 江口 浩 (川崎市市民ミュージアム学芸員)

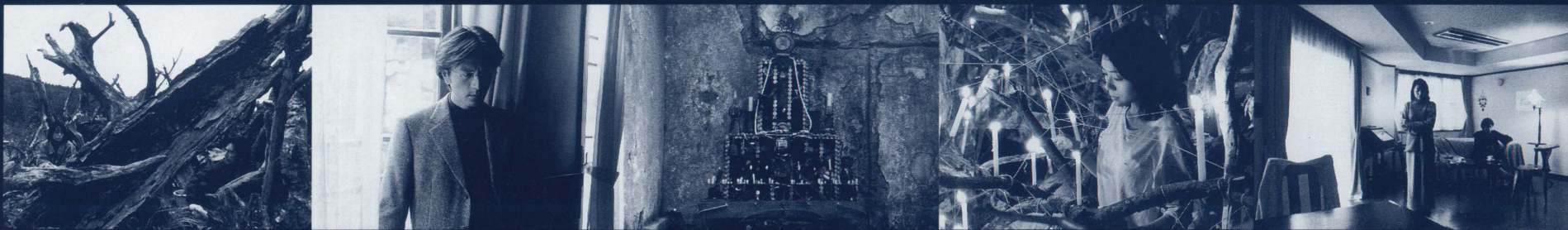
●『生きる』ということ、『ものを創る』ということを探求している人々には、少し我慢をしても見て欲しい映画ですね。—— 永島慎二 (漫画家)

梶橋雅博監督作品★2000年ベルリン国際映画祭 ヴォルフガング・シュタウテ賞 特別賞受賞

トゥルーシズ: エイ ストリーム



山下葉子、馬野裕朗、中江絵美、中村優子、河田義市/監督・製作・脚本・美術・音楽・編集=梶橋雅博/撮影=中本憲政/音楽=掘越昭宏/美術=久野浩志/録音=浦田和治/タイミング=安齋公一/プロデューサー=吉川晶子/製作・配給・宣伝=アート・オブ・ウィズダム 1999年/35mm/3時間2分/モノクロ&カラー/スタンダード/DTSステレオ



ベルリン国際映画祭でも絶賛!多くの映画ファンを感動でつつみこんだ。W・シュタウテ賞の授賞式では、ダニエル・シュミット監督が梶橋監督に駆け寄り、抱擁の中「すごい作品だ!」と大賞賛であった。カラーとモノクロの交錯、無照明撮影、自然音による交響楽、映像文法の批判と再構築。あらゆるタブーを打ち砕いた絶対的<自由映画(フリームービー)>!ヨーロッパ上映を経て、ついに日本公開!

主人公の橋響子は、参議院議院である父の第二秘書を務めている。ある夜更け、彼女のもとに大学時代の恋人、冴木峻一が訪ねてくる。彼は常々考えていた自死を決行することに決め、しかも響子と共に死のうと誘いに来たのだった。逃れようのない「家系」の重圧に押し潰されそうになっていた響子は峻一の誘いを受け入れ、二人は響子の祖父が残した山嶺の奥に眠る土地へと向かう。人界から切り離された自然の真只中で、どのように死するかを考えるうちに、彼等は、ただそのまま消え去るのではなく、自らの死を充実させることによって、生の最後の瞬間を輝かせようと思いつく。そして響子と峻一は、自分たちの手で自分たちの墓を作り、作り上げた時に自死を執り行うことを決意する。…しかし、響子の心の内には秘められたもう一つの思惑もあった…

梶橋雅博監督PROFILE●1963年神戸生まれ/5歳、スナフキンをギターのと師と仰ぐ/6歳、スヌーピーから「人生」を学ぶ/7歳、スピット・ファイアーの撃墜王となる/9歳、楠ノ木の影を群青で描く/10歳、ジミヘンに脳天プチ割られる/11歳、NCC1701で宇宙の旅に出る/12歳、レット・バトラーに男の中の男を見る/13歳、黄色いロバジョンと化する/14歳、絵画の脱構築を開始/15歳、マタイ受難曲でファイバー/16歳、ツァルトと空を歩く/17歳、放課後のジャズ喫茶でアル中になる/18歳、白紙解答を出す楽しみに溺れる/19歳、ラファエロでWベースに転向/24歳、コロンビア大で映画に目覚める/25歳、ロイクでもグルーヴしない坂に驚く/26歳、ソーホーでストリート演奏、ポリとヤッチャンとの付き合い方を覚える/27歳、人間は基本的に自由であると知る。以下略。

www.art-of-wisdom.com

3/24(土)~4/6(金)
モーニングロードショー!!
連日 **am.11:00** よりモーニングショー
英語字幕付/with English subtitles

★初日am.10:50より梶橋監督、主演・山下葉子 舞台あいさつ
特別鑑賞券1700円発売中!!
■当日特別料金/一般2000円、学生1700円、高校1500円、中・小・シニア1200円

●初日(3/24)「TRUTHS: A STREAM」上映+特別オールナイト 梶橋監督VS宮台真司(社会学者)&山下葉子(主演) トークショー+ジャズライブ+福岡面上映会
★3/24(土)PM11:00スタート 3000円均一
※整理番号付(劇場窓口のみ発売)

シネ・ヌーヴォ
地下鉄中央線 九条駅16番出口下車
大坂ドーム方向へ徒歩2分
TEL:06-6582-1416
http://terra.zone.ne.jp/cinenouveau/

地下鉄中央線 一本町 6番出口
九条駅 6番出口
シネ・ヌーヴォ
大坂ドーム サブ・シアター

シネライブ2001 クローゼットイベント
「TRUTHS: ~」
特別プレミア上映!!
3/11(日)PM5:00
第七芸術劇場(十三)